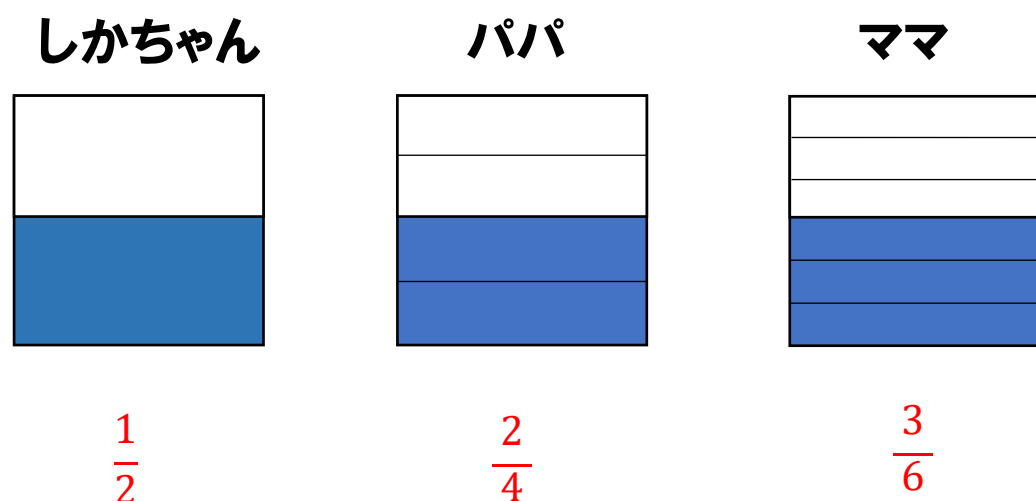


【5】約分

分母と分子を同じ数でわり算をして、分母の小さい分数にすることを(**約分**)といいます。

《例題》

- ① しかちゃん、パパ、ママは、それぞれジュースを分け合って飲みました。
だれがいちばん多く飲んだでしょう。



約分するとすべて

答え. $\frac{1}{2}$ なので全員同じ

《問題》分数を約分しよう

① $\frac{2}{6} = \frac{1}{3}$

② $\frac{63}{72} = \frac{7}{8}$

③ $\frac{21}{49} = \frac{3}{7}$

④ $\frac{8}{48} = \frac{1}{6}$

⑤ $\frac{18}{27} = \frac{2}{3}$

⑥ $\frac{24}{30} = \frac{4}{5}$

【6】通分

分母の違う分数の分母の数を同じにすることを(**通分**)といいます。分母を同じにする数を、それぞれ分母と分子にかけます。

《例題》

次の分数の式を通分して解きましょう。
□にはどんな数字が入るでしょうか。

$$\begin{array}{c} \frac{5}{2} + \frac{4}{3} \\ \frac{5}{2} = \frac{15}{6} \quad \frac{4}{3} = \frac{8}{6} \\ \times \boxed{3} \quad \times \boxed{2} \\ \frac{15}{6} + \frac{8}{6} = \boxed{\frac{23}{6} \quad (3 \frac{5}{6})} \end{array}$$

《問題》通分して足し算と引き算をしよう

① $\frac{3}{8} + \frac{1}{2} = \frac{7}{8}$

② $\frac{3}{7} + \frac{5}{2} = \frac{41}{14} \quad (2 \frac{13}{14})$

③ $\frac{2}{6} + \frac{2}{5} = \frac{22}{30} = \frac{11}{15}$

④ $\frac{5}{6} - \frac{1}{3} = \frac{3}{6} = \frac{1}{2}$

⑤ $\frac{7}{5} - \frac{3}{8} = \frac{41}{40} \quad (1 \frac{1}{40})$

⑥ $\frac{9}{7} - \frac{2}{3} = \frac{13}{21}$